

## 4 - 14 山崎地区の水平変動

### Horizontal Strains around Yamazaki Fault

国土地理院地殻調査部

Crustal Dynamics Department, Geographical Survey Institute

国土地理院では、山崎断層の動向を把握するため、1976年断層をまたぐ小型菱形基線を設置し観測を実施した。今回、はじめての繰返し観測を行ったので報告する。測距儀は公称精度2mmというテルロメーターMA100である。なお、同地域における二次基準点測量から求めた広域水平歪については、すでに報告されている。<sup>(1)</sup>

測量結果を第1表に、水平歪を第1図に示す。東西方向に縮みの傾向が見られるが、変動は微小であり、有意な変動はないものと思われる。今後とも、観測を繰返す計画である。

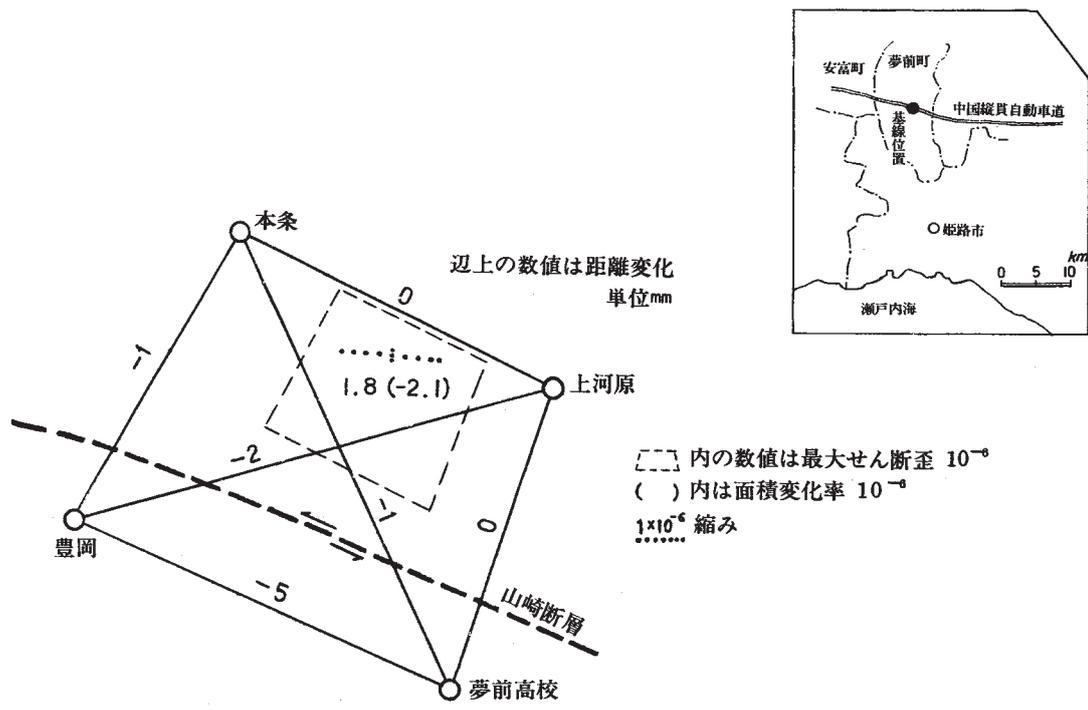
### 参 考 文 献

- (1) 国土地理院地殻調査部：山崎地区の水平変動，連絡会報 18 (1977)，111 - 112

第1表 夢前菱形基線測量結果 (1977 - 1976)

Table. 1 Result of observations at Yumesaki Rhombus Base Line by means of Tellurometer MA-100

観測年 区 間	I 1976. 12	II 1977. 12	II - I	備 考
本 条~上河原	1079.599 <sup>m</sup>	. 599 <sup>m</sup>	0 <sup>mm</sup>	使用器材 MA - 100
" ~夢前高校	1519.775	. 774	- 1	
" ~豊 岡	1065.823	. 822	<sup>#</sup> - 1	
上河原~ "	1654.801	. 799	- 2	
夢前高校~豊 岡	1344.578	. 573	- 5	
" ~上河原	1005.184	. 184	0	



第1図 夢前菱形基線の辺長変化と水平歪

Fig. 1 Changes of side length and horizontal strain at Yumesaki Rhombus Base Line.